

**授業科目名/Subject**  
**日本の社会**

学科区分/Department	学年/Year	形態/Term	単位/Credits	クラス/担当者 Class/Instructor
国際関係学科	2	通年	4	服部 慶巨

**授業概要 / Outline**

授業のテーマ/Overall Theme for Course  
日本(人)的行動様式の理解

授業のねらい/Goal  
日本はその特異な社会構造・文化体系から「誤解」「嘲笑」の対象にされやすい国であるといえる。しかし、正確な「日本(人)像」を諸外国に対して発信できる日本人も少ない。そういった側面から、日本人の志向(または思考)を解説していく。

授業の方法/Content  
日本(人)および日本社会を理解するための概念・理論・キーワードを紹介し、社会科学的な視点から講義する。参考書やプリント、視聴覚資料などを用い、理解の助けとする。様々なメディアを通じて得られる情報を、随時紹介する。

**授業計画 / Teaching Plan**

- 第1回 シラバス授業(講義の方針、展開方法、基礎概念、目標などの確認)
- 第2回 文化とパーソナリティ(1) 概要1
- 第3回 文化とパーソナリティ(2) 概要2
- 第4回 文化とパーソナリティ(3) 県民性
- 第5回 文化とパーソナリティ(4) 縮み志向、甘えなど
- 第6回 宗教観と自然観
- 第7回 縁(えん・えにし)
- 第8回 日本(人)的コミュニケーション(1) 以心伝心
- 第9回 日本(人)的コミュニケーション(2) ハラ(腹)と心
- 第10回 日本(人)的コミュニケーション(3) 恥の文化(義理人情)
- 第11回 日本(人)的コミュニケーション(4) 間人主義
- 第12回 日本(人)的コミュニケーション(5) 公と私
- 第13回 日本的経営(1) 概要
- 第14回 日本的経営(2) 稟議制度と根回し
- 第15回 日本的経営(3) 日本的官僚制
- 第16回 日本的家族観(1) イエ制度
- 第17回 日本的家族観(2) 戦後の問題点1
- 第18回 日本的家族観(3) 戦後の問題点2
- 第19回 日本的エスノセントリズム
- 第20回 放送用語から見た日本社会(1) 概要
- 第21回 放送用語から見た日本社会(2) 人種・民族・国家観
- 第22回 放送用語から見た日本社会(3) ジェンダー
- 第23回 放送用語から見た日本社会(4) 差別問題その他
- 第24回 日本社会における「国際人」観
- 第25回 まとめ

**教材 / Teaching Materials**

教科書/Textbooks

プリント配布 / Handouts

必携参考書 / Required reference books

著者名 / Authors	服部 慶巨
書名 / Title of books	補強版ストレス・スパイラル 悩める時代の社会学
出版社 / Publishers	人間の科学社
ISBN	ISBN4-8226-0238-9
備考 / Notes	「補強版」と「旧版」があるが、使用するの「旧版」である。

推薦参考書 / Recommended reference books

プリント配布 / Handouts

なし / Nothing

### ■ 履修条件 / Prerequisites

単一的(主観的)な視点ではなく、客観的な分析・発言の可能な学生の参加を希望する。

### ■ 成績評価 / Evaluation

終講試験と平常点で評価する。

### ■ その他 / Others

履修学生の興味・関心事が講義内容に反映されるので、積極的に講義には「参加」してもらいたい。